

事業番号	08 03 14	事業改善シート (26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	■ 点検
事業名	農業関係試験場費			担当課	部局	農政部	
					課・室	農業技術課	
総合5か年計画	プロジェクト	2-3-1 農山村産業クラスター形成プロジェクト			E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	不明 ~	

1 事業の概要

目指す姿	生産現場からの要望に対応した新品種の育成、生産性・品質向上等の新技術開発に加え、地球温暖化等の中長期的な視点に立った課題に対応した新技術の開発を目指すとともに、基礎的な研究を実施することにより、今後の技術開発への発展を目指す。 成果目標：長野県農業関係研究推進計画の技術開発目標230技術達成 (H29) ブランド化を進めるオリジナル品種の開発期間の短縮：10年→7～8年	
現状 (予算編成時)	県内農業の持続的な発展のためには、長野県オリジナル品種の開発、収益性の高い農業生産技術、環境にやさしい農業技術、地球温暖化対策技術等、生産現場の問題解決や要望に対応できる技術、中長期的展望に立った技術の開発が必須である。	
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 県内農業の持続的な発展のためには、長野県オリジナル品種の開発、収益性の高い農業生産技術、環境にやさしい農業技術、地球温暖化対策技術等、生産現場の問題解決や要望に対応できる技術、中長期的展望に立った技術の開発が必須である。

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)						
	<ul style="list-style-type: none"> 農業関係試験研究推進計画の技術開発目標を16%進捗させる。 県内農業生産に貢献する品種(実用栽培品種)を3品種開発する。 技術開発要望への対応として、10課題設定する。 						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H26事業実績	H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)
		運営費	直接	農業関係試験場5場の効率的、効果的な運営を推進	82,549		87,901
		試験場の研究施設・機器の整備	直接	試験研究を遂行する上で必要な研究機器9機を導入し、研究施設3件を改修	10,724		10,724
		研究員の資質向上と知的財産権の保護・活用	直接	外部評価委員会を開催し、意見を研究に反映。研究者2名を長期研修に派遣。「シナノゴールド」の欧州許諾に向けて現地生産団体と協議を実施	7,870	204,303	8,303
		実用技術の開発に向けた基礎的研究の実施	直接	農業生産現場が求める生産技術を開発するために必要な基礎となる78の研究課題を実施	109,403		109,358
		重点的・緊急的な技術開発研究の実施	直接	生産現場からの緊急的な要望や今後の本県農業の発展に資するために、重点的に緊急かつ実用的な技術を開発を目指し17課題を実施	15,482	15,482	15,877
		国等の資金を活用した実用的な技術開発研究の実施	直接	競争的資金、農水省委託プロジェクト研究を活用し、独法や大学等と組織的な協力研究による新技術の開発と実証を目指し42課題を実施	190,371	112,413	148,894
	新規農業や資材等の実用性評価等の研究を実施	直接	本県農業の発展に寄与する民間団体等からの研究テーマを指定された受託試験研究を実施	57,087	47,318	55,684	
	夢に挑戦する農業を支える新技術開発促進事業	直接	畜産試験場の試験運営の安定化、促進化を図るため、井戸及び配管の改修工事を実施	192,717	192,456	0	
			合計	666,203	571,972	436,741	

事業コスト	区 分(単位:千円)					
	予算額	前年度繰越	0	0	0	21,847
		当初予算	402,255	369,195	666,203	436,741
		補正予算	-69,679	319,156	-65,880	
		合計(A)	332,576	688,351	600,323	458,588
	Aの財源	一般財源	115,081	109,637	120,983	127,095
		県債	0	0	0	0
		国庫支出金	65,857	414,209	90,919	138,111
		その他	151,638	164,505	388,421	193,382
	決算額(B)	329,074	680,883	571,972		
概算人件費	職員数(人)	186.00	183.00	180.00	179.00	
	概算人件費(C)	1,535,988	1,511,214	1,486,440	1,478,182	
概算事業費(B(A)+C)	1,865,062	2,192,097	2,058,412	1,936,770		
成果目標の達成状況						
	項目	H25末(実績)	H26		H27	
			目標	成果	達成状況	目標
	技術開発目標進捗率	7%	16%	16.10%	達成	35%
	品種育成数	6品種	3品種	2品種	未達成	3品種
	要望課題化数	23課題	10課題	10課題	達成	10課題

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 研究推進計画(H25～29年)の2年目で、5年間の230目標のうち37目標を達成した(16.1%)。 リンゴ1品種とスモモ1品種の計2品種を育成した。当初予定したオオムギ1品種は生産現場での実証を重ね、H27年度に育成予定。 平成25年度に寄せられた要望事項に対し、10の研究課題を設定した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	「しあわせ信州創造プラン」の実現を支える「第2期食と農業農村振興計画」の達成に向け、研究計画に沿って事業を推進するほか、革新的な技術開発を推進するため、多分野連携をより一層、積極的に進める。